



令和元年度（第1回） 町 民 懇 談 会



＝質疑応答抜粋＝

金ヶ崎町総合政策課

去る6月12日から6月28日にかけて行いました「町民懇談会」の内容をお知らせします。多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。（総参加者数151名）

I 開催日程	6月12日（水）	南方地区生涯教育センター	【参加者数：28名】
	6月13日（木）	西部地区生涯教育センター	【参加者数：23名】
	6月17日（月）	街地区生涯教育センター	【参加者数：28名】
	6月18日（火）	三ヶ尻地区生涯教育センター	【参加者数：21名】
	6月19日（水）	永岡地区生涯教育センター	【参加者数：28名】
	6月28日（金）	北部地区生涯教育センター	【参加者数：23名】

II 時 間 各会場とも午後6時30分～

III 町からの説明項目

- (1) 令和元年度金ヶ崎町の主要事業について
- (2) 将来の人口減少等を見据えた改革について
- (3) 避難勧告等に関するガイドラインの改定について
- (4) 生涯教育40周年記念事業について
- (5) 公共下水道・農業集落排水・浄化槽事業の使用料改定について

IV 町民懇談会での主な質問

妊産婦タクシー助成券について

【質問】 私は妊産婦タクシー助成券をあまり使いませんが、全体の利用率を教えてください。

【回答】 統計は取っておりません。中には全て使い切る方もいらっしゃいますが、多くはありません。

ただし、産前の体調や冬の運転などの理由でよく利用されている方もいらっしゃるようです。

「生涯教育の町」宣言40周年記念大会について

【質問】 子育て世代が聴きたいような講演会にし、パネルディスカッションの場で子育て世代のリアルな声を届けてほしい。

【回答】 今回の講演会は生涯教育という内容に絞って開催しますが、子育てや少子化といった内容の講演会なども、別途開催の機会を設けられるようにしたいと思います。

アパートへの外国人入居について

【質問】 アパートへの外国人入居が増えているので、ゴミ出しルールの注意書きなどに、中国語や韓国語が入ったものを作っていただけませんか。

【回答】 町でも必要性を感じておりますので、作成について考えていきたいと思っております。

就業する移住者に対する支援について

【質問】 就業者が移住する場合の家賃補助について、35歳未満である理由は何でしょうか。出産年齢も上がっており、40歳以上で子どもを産み田舎暮らしがしたいというときにこの制限はネックになると思います。金ヶ崎町は良い場所だと思うので、子育て支援や新規就農支援などを関連づけた良い政策があれば少子化に立ち向かえるまちになれると考えています。

【回答】 正式名称「若年者移住定住促進家賃補助金」について、この補助金は給与が少なく住宅手当もない若者をターゲットにしています。最初は賃貸住宅から始まり、その後住宅取得への補助、利子補給することで各ライフステージを支援しています。しかし、この一連の住宅政策はあくまで企業に勤めて働く人への支援を考えたものになります。

公共施設の照明器具について

【質問】 公共施設の照明器具のLED化はどれほど進んでいますか。LED化を進めることで電気料が安くなります。

【回答】 役場庁舎の照明器具はLED化しています。その他の各施設については、初期投資がかかりますので、国の補助制度を活用しながら進めていく予定です。

動物の死がいについて

【質問】 道路で動物が轢かれて死んでいた場合どうしたらよいですか。

【回答】 ご連絡をいただければ町道の死がいは建設課で回収します。なお、自宅などの敷地内であればご自身で燃えるゴミとして処分していただくようお願いします。

ゴミの不法投棄について

【質問】 車からごみを捨てる人がいますが対策はないのでしょうか。

【回答】 不法投棄防止の看板などを設置し対処しています。地域の方々の監視も大切ですので協力をお願いします。

防災情報について

【質問】 防災無線が届かず、携帯電話も持っていない、ラジオも入らない地域はどうやって情報を得ればよいのでしょうか。

【回答】 出来るだけ多くの方に聞こえるよう防災無線を設置していますが限界があるのが実情です。町ではLアラートと呼ばれる、テレビなど多様なメディアを通じて災害情報を伝達するシステムを導入していますし、ラジオについては奥州FMで難聴地域へのアンテナ貸し出しも行っていきます。いわてモバイルメールにご登録いただくと災害情報やクマの出没情報も配信されるようになります。また、災害時は近所のつながりが大切ですので避難の声かけをお願いします。

災害時の独居老人に対する支援策について

【質問】 災害時の独居老人の避難に対する支援策はありますか。

【回答】 普段の対策としては、民生委員に見守りをお願いしております。災害時の避難の個別支援計画の作成にはまだ至っていない状況ですが、計画策定にあたっては、支援が必要な方を避難させるために何人必要か、避難支援をしてくれる人をお願いするなど、時間はかかる状況であります。

企業誘致について

【質問】 子どもたちが増え、活気が出るような企業誘致はできませんか。

【回答】 自動車関連、半導体関連産業等の誘致に取り組んでいます。一方で、住宅政策が追い付いていない状況であり、持ち家を持ってもらうための政策や寮を増やすお願いをしています。

下水道料金について

【質問】 他の市町村に比べて下水道料金は高いのですか、それとも低いのですか。

【回答】 現在の金ヶ崎町の上下水道合わせた料金は 6,200 円で、県内 33 市町村のうち 19 番目の料金となっています。奥州市は上下水道合わせて 6,650 円、北上市は 7,055 円となっています。20%値上げした場合、金ヶ崎町は 7,000 円となり県内で 8 番目に高い料金になります。奥州市と比べると 350 円ほど高くなり、北上市とほぼ同じ料金になります。

婚活支援について

【質問】 町でも婚活支援の取組を行っているようであるが、もっと情報提供してほしいです。

【回答】 広報やホームページ等でPRしていきたいと思います。県が実施している「i-サポ」については、入会登録料の補助を行っているので、ぜひ活用してほしいです。

防犯灯の設置について

【質問】 何件くらい要望があつて、どのくらい設置しているのか。

【回答】 20 件ほど申請があり、そのうち 10 件ほどしか設置できていません。防犯協会と現地を視察し、子どもたちが歩く通学路で危険だと思われる場所に優先的に設置しています。

運転免許証の自主返納について

【質問】 自主返納の特典はありますか。

【回答】 年度限りの 10,000 円分のタクシー券と、期限に定めのない 5,000 円分の田園バス助成券をお渡ししています。

インバウンド(訪日外国人の旅行)の受け入れ対応について

【質問】 町ホームページの英語版をつくり外へ情報発信していくことについて、どのようなインバウ

ンドの受け入れ対応を想定していますか。

【回答】 日本における2018年度のインバウンドは3100万人を超え、県内では中国や台湾からの団体旅行客が多くなっており、2023年頃には国内の日本人旅行客を外国人旅行客が上回るだろうと予想されています。これにともない、インバウンドを受け入れる側として、FREE Wi-Fiとキャッシュレス決済の導入を進めていきます。また、飲食店でのメニュー表示や多様な宗教に配慮したメニューを用意するなども想定しています。

児童表彰制度について

【質問】 児童表彰制度についての成果を把握していますか。

【回答】 全国学力テストの中で、自分はいいところがありますか？という自己肯定感を確認する項目があります。自己肯定感は、自分にはいいところがあり、他者から認められている、と感じることで高まります。この項目において、町内の子どもたちは“自己肯定感が高い”という数値結果が出ています。これは、児童表彰制度があることによる一つの成果だと考えています。

※上記の質問、回答については要約して記載しておりますので、ご了承ください。

お問い合わせ先／総合政策課政策係 ☎42-2111(内線2314)